Kadokawa Comics A

きみにしか聞こえない

原作 乙一
漫画 清原紘

KCA170-2
角川書店

きみにしか聞こえない

原作 乙一
漫画 清原紘

Kadokawa Comics A

きみにしか聞こえない

原作 乙一
漫画 清原紘

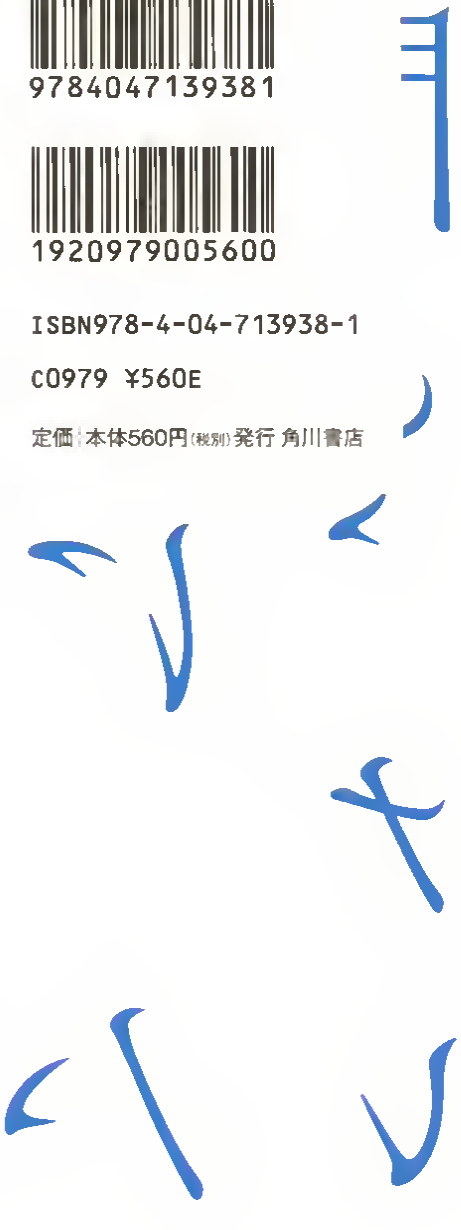
9784047139381

1920979005600

ISBN978-4-04-713938-1

C0979 ¥560E

定価：本体560円(税別)発行 角川書店



KCA170-2
角川書店

Profile

乙一　Otsuichi
1978年福岡県生まれ。
1996年「夏と花火と私の死体」で第6回
集英社ジャンプ小説・ノンフィクション大賞を
受賞してデビュー。
2003年、「GOTHリストカット事件」で
第3回本格ミステリ大賞受賞。
著作に「ZOO」「平面いぬ。」「暗いところで
待ち合わせ」「くつしたをかくせ!」「失はれる物語」「銃とチョコレート」など多数がある

清原 紘　Hiro Kiyohara
1981年愛知県生まれ。
2005年少年エース5月号掲載の「緑色シンメトリー」でデビュー
2006年に刊行された、「失踪HOLIDAY」コミックス版の作画を担当　本作が2冊目の単行本となる

装丁　浅葉 環（ライトハブリンナイ）

Kadokawa Comics A

きみにしか聞こえない

原作　乙一
漫画　清原紘

きみにしか聞こえない

原作　乙一
漫画　清原紘

KCA179-2
角川書店

9784047139381

1920979005600

ISBN978-4-04-713938-1
C0979 ¥560E
定価：本体560円（税別）発行 角川書店

Kadokawa Comics A

きみにしか聞こえない

原作 乙一
漫画 清原紘

KCA170-2
角川書店

きみにしか聞こえない

原作 乙一
漫画 清原紘

ふいに
頭の中に
流れ出す。
聞き覚えのある
メロディ
あの……
もしもし……
聞こえるの？
僕の声が
きみには
聞こえるの？
こんなこと
ありえない……
たって
この携帯電話は……

きみにしか聞こえない

原作　乙一

漫画　清原紘

目次

第1話・・・

第1話

キンコーン
カンコーン
ピッ
あっ
もしもし？
うん
いいよ じゃあ
また後でね
何？
彼氏が
カラオケ
行かないかって
カラオケ？
行く
行く〜〜っ
どうする？
他にも
誰か誘う？
じゃあ
フッちゃんにも
メールして…
あっ
前！前!!

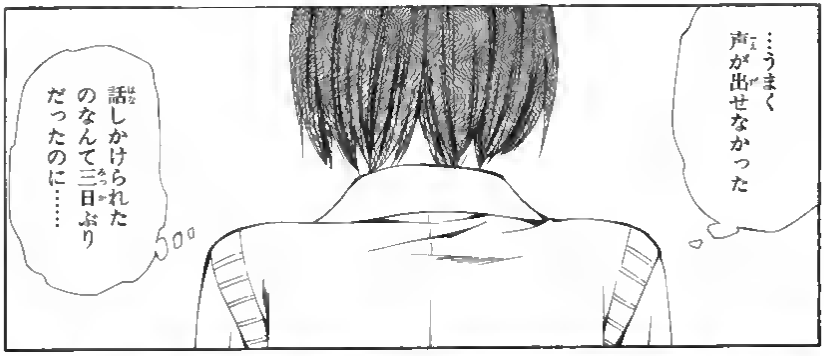
わっ
ドリ！
イタタ…
ご
ごめんなさい…
あの…
あいいって
よそ見してたの
私の方だしね
え――っと
確か同じクラスの…
相原さん…だっけ？

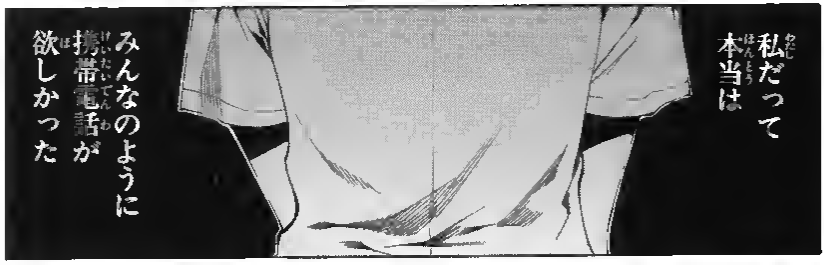
入学してから
まだ一度も
話したことなかったよね？
私達これから
カラオケ
行くんだけど
相原さんも
一緒に行かない？
カラオケ…
…でも…
私…
そういうの…
得意じゃないから……
そう……
腕時計なんて
してるんだ？
カワイーね
あ…

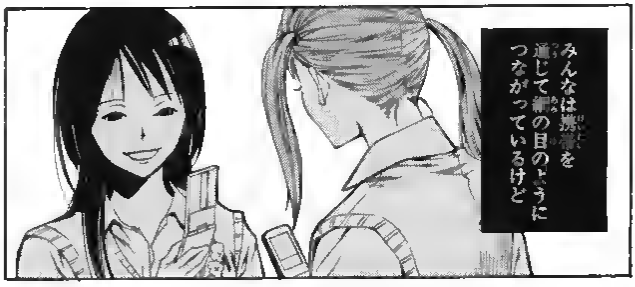
でも腕時計してる人って最近珍しくない？
携帯の時計見ればいいじゃん
あ…
…私…
携帯持ってないから…
そうなの？
へ――…
お――い
ざわざわ
あっ
じゃあ私行くね！
バイバイ！
あっ
……っ

さ…
さよな…
……っ

おそらく
私はこの
高校で唯一の
さよなら…
携帯電話を
持っていない
女子高生だろう


…うまく
声が出せなかった
話しかけられた
のなんて三日ぶり
だったのに……


私だって
本当は
みんなのように
携帯電話が
欲しかった


みんなは携帯を
通じて糸の目のように
つながっているけど

そこに 私は
含まれていない

私は話を
するのが下手で
話しかけられると
つい身構えてしまう

相手の話にどう
リアクションを
返せばいいのか
わからない

曖昧に笑って
失望させてしまう

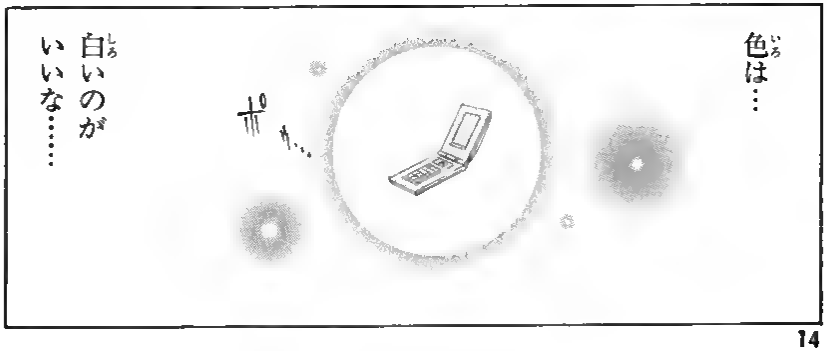
…私みたいに
話をしてくれる
相手のいない人間が

携帯なんて
持っていても
仕方ない

でも
この時計は
お気に入り…

もしも
図書室
自分に携帯を
持つ権利が
あるとしたら
どんなのが
いいだろう

……

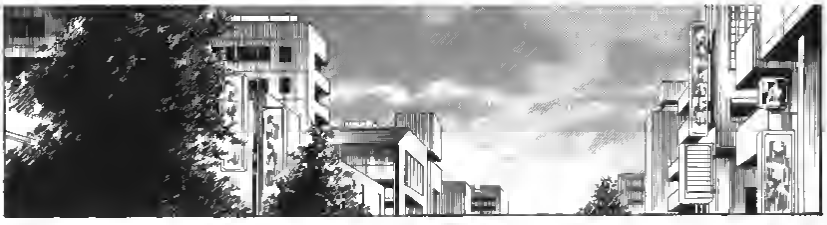

色は…
ポ…
白いのが
いいな……

触った感じは

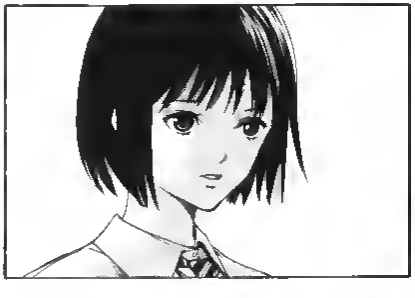
つるつる
してて……

そう

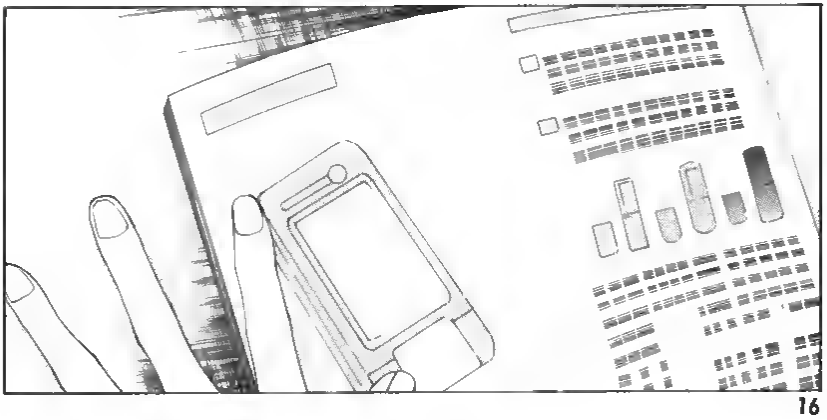
こんな感じ――……



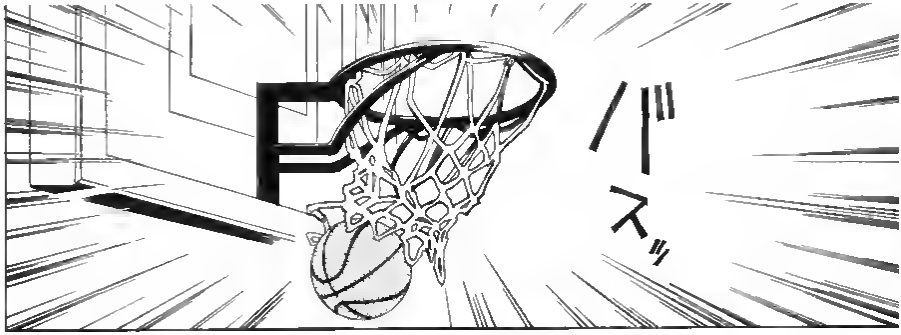
最新機種です！
よろしくお願いします
お願いしまーす

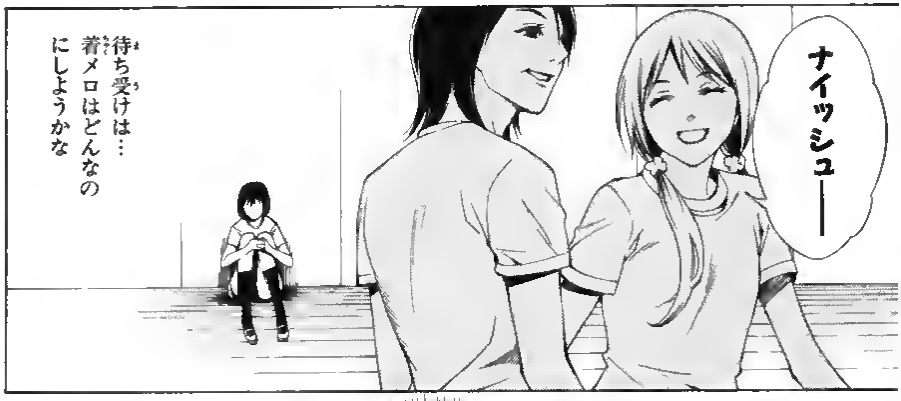


お願いしまーす！



へ――
最近は便利な機能が色々ついてるんだな
デジカメ!?
音楽プレイヤーまで!!?
すごい…
できるだけリアルに
すぐそこにあると思える程強く思い描く
想像するだけなら誰にも迷惑はかけない！
私だけの
携帯電話――…


バスッ


ナイッシュ――
待ち受けは…
着メロはどんなの
にしようかな

あっ
こっ
好きな映画で
流れたあの曲
にしよう…！
ウフフッ
？

こうして私は
授業中も　食事中も
頭の中に理想の
携帯電話を
想像して遊んだ
それが存在
しないものだとは
思えないほど
リアルに
脳細胞に刻み
こまれていった

数日後

ピピッ

07:00

ピピピピッ

ん……

リョウ

ガチャ

朝よ
起きなさい

あら…
一人で起き
られたの？

？

うん…
目覚ましで…

でも昨日
目覚まし時計
壊れたって
言ってなかった？

あれ…？
時計は
動いてない…
でも
あのアラーム
聞き覚えが…
まさかね…
え――
というわけだ

つまり
ここで作者は――…
こら
誰だ!?
わっ
スイマセン…
授業中は電源を切っておくように!
今朝聞いたあのアラーム…
やっぱり私が携帯に設定した……
でも……
相原
相原リョウ!

……じ…
に…のは……

は はい
64Pの
3行目を
読んでみろ

相原――っ
聞こえないぞ
もっと 大きな
声で

じ…自分に痛みが
感じられるのは
どうやら右腕の
肘から先だけ
らしいと自覚した
せ 静電気の
ような痺れが
右腕を覆い…
ただ
その感触のみが
音も光もない
く 暗闇の中で
明確な形を
とっていた…

はい
そこまで
もっと
ハキハキと
しゃべりなさい
まるで
毛虫の鳴き声
みたいだったぞ
あはははは
クスクス
はい
じゃあ続きを
――…高木
やがて何者かが
右手を――…

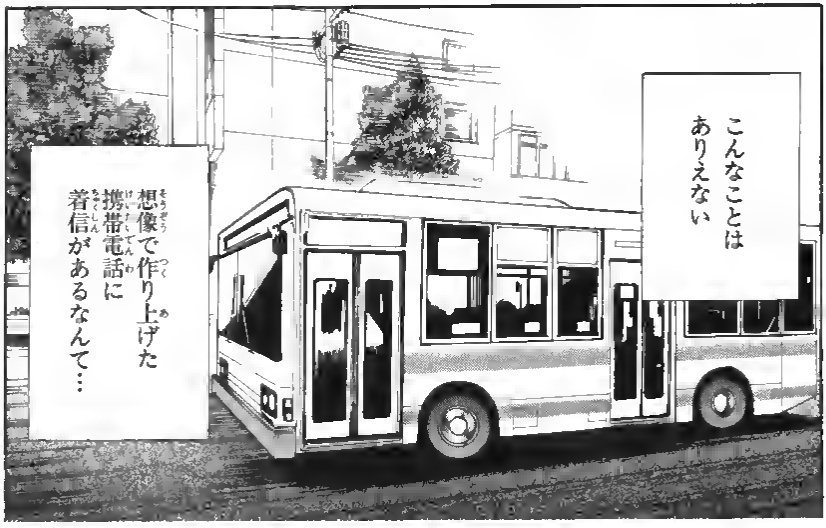
この着メロ…
私が設定しようとしてた着メロと同じ曲だ……
……
？
携帯が鳴ってるのに誰も注意されない……

この音…
私の頭の中から——

はい
そこまでで
よろしい
……
音が
とぎれた？
じゃあ
次は――…
14時5分…
着信履歴
不在着信 1件
1352
4119769913
3421561115
頭の中の携帯に
ひどく長い着信
履歴が一件
入っていた

恐怖に
近いものを

感じた



こんなことは
ありえない

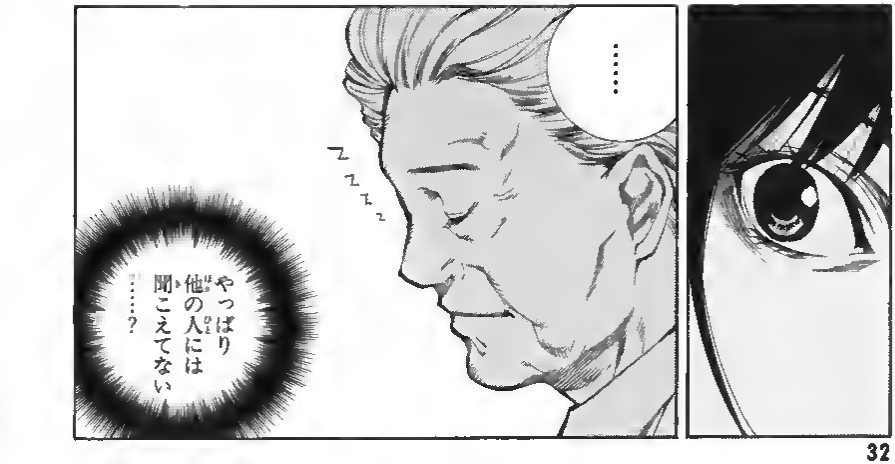
想像で作り上げた
携帯電話に
着信があるなんて…

世界中の全てが
私を見捨てても
この携帯だけは
自分の傍
から離れない
そう思ってた
のに……

はい
もしもし
あー
悪い オレ
いま バスの中
ホッ
最近は
みんな持って
るのねえ
小さい電話
お嬢ちゃんも
持ってるの？
いえ…
ゴオオオ

♪♬♬
携帯の着メロ…
また前の席の人かな…？
……
♬♪♪
♬♪♬♬

――来た


……
ZZZZZ
やっぱり
他の人には
聞こえてない
……？

……
怖いからといって
この電話を捨てる
ことはできないんだ…
ピッ
はい
もしもし…

あ！
ええと…
本当に
つながった…
え!?
〝え〟って
僕の声が
きみには
聞こえるの？
はい…
ちゃんと
日本語になって
聞こえてるの…？
そ
そうです
けど……
あなたは誰
なんですか？
どうやって
この電話に!?

信じられない…
僕の声が聞こえるなんて…
し…信じられないのは私の方です
私はいま頭の中にある電話に心の中で話しかけてるんですよ
僕もだよ
え？
…僕もなんだ
頭の中の携帯電話

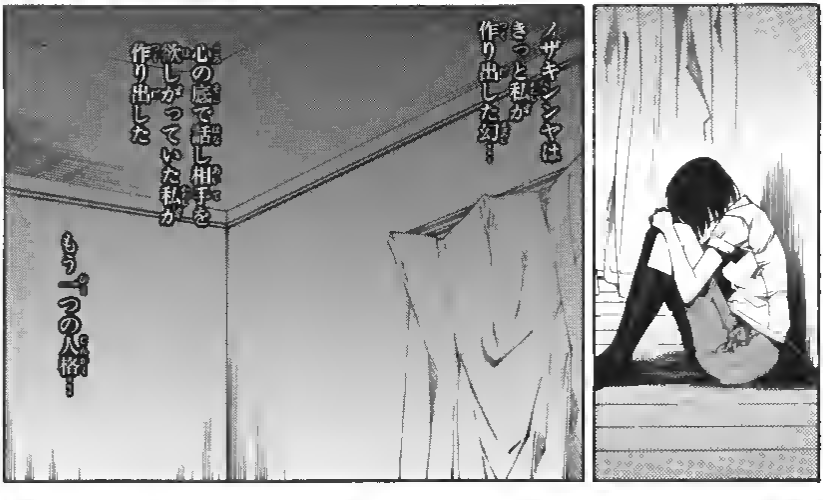
空想しているうちにね
いつからかあったんだ
本物みたいにリアルな携帯電話か
…信じられない
それで今日学校の昼休み中にね
ヒマだったから数字をテキトーに押していたら
呼び出し音か聞こえた
きっとそれ…授業中に鳴った電話です
授業中？
じゃあきみも高校生だったのか…
プシュー

僕は高一
私は高一……
わっ
何？
電話で話すのに気をとられて…
ドキドキ
あの…いったん電話を切ってもいいですか？
…うん
数時間後にまたかけてもいいかな…？
はい…はい
かまいません

それしゃあ…
あ
待って！
僕の名は
野崎シンヤ
君は？
相原…
相原リョウです…

パチッ
……
ノザキ…
シンヤ…
どうしよう

きっと私は
頭がおかしく
なってしまった
に違いない



想像の携帯電話…
これは一体何なのだろう
カメラ
…確かめなくちゃ……
まずは天気予報…
この回線は現在使われておりません
何度試してもつながらない…
この声の女の人は誰なんだろう
時報……
この回線は……

もう一度だけ…
ピピピ
ピピピピ
ピッ
ピピ
ピピピピッ
ピ
これが最後…
プ
プルルルル…
プルルル
つ…つながった!!?
通話中
通話時間:00:01
ピッ

…はい
もしもし?
あ…

…どなた?
あの…
えっと……
突然の電話
ごめんなさい
まさか
あやしい者
では……

あの…用件といったものはないのですが……
つながるかどうかを確かめているうちに
偶然 私の頭の中の携帯につながった
――といったところかしら？

じゃあ この人も私と同じ……
あなたのお名前は？
相原リョウ …高一です
私は原田
今年で28歳 会社員よ

ねぇ
あなたずりぶん
困惑してるみたりね
まだこの
電話に慣れて
りなりのね？
？
原田さんはよく
ご存知なんですか？

扱りは
プロ級と
言っても
りりわね
……

あの…
さっきノザキって
いう男の子から
かかってきたんです
……

私…自分の頭がおかしくなってしまったんじゃないかって……
それで…
あなた いま
これが幻聴の類ではないかと疑っているのね
はい…
電話の相手の存在を確かめたりのね？
はい……
…あるわよ
え？

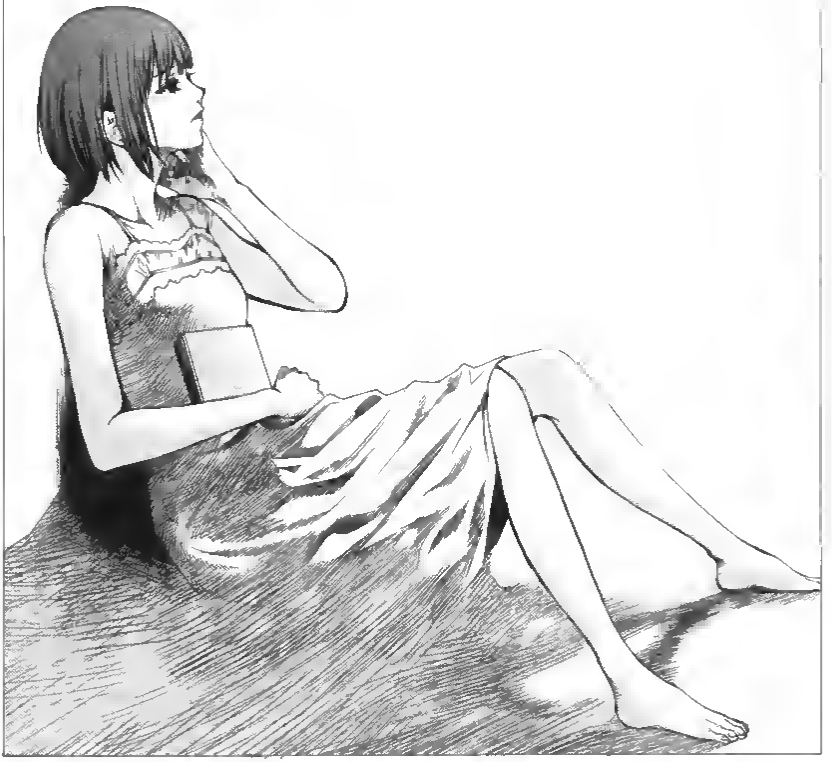
あるわよ…
彼や私が
あなたの幻想
じゃないって
確かめる
方法が――…

第2話

あるわよ
彼や私が
あなたの幻想
じゃないって
確かめる
方法が――…
もしこの
頭の中の携帯が
私の幻想じゃ
ないのなら
♪
♪
♪
！

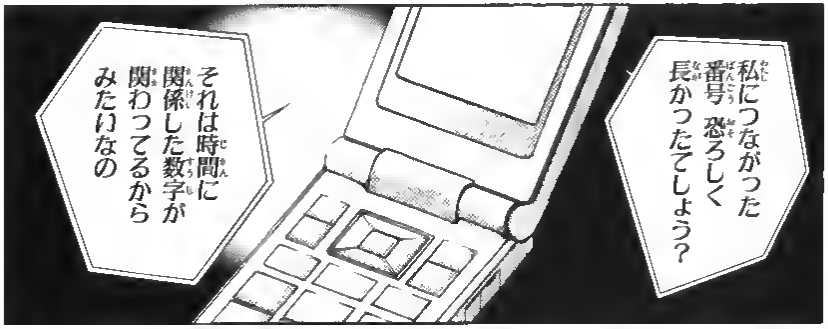
ピッ
も…
もしもし？
あ…
相原リョウさん…？
ばっ
は
はいっ
僕は
野崎シンヤだ
…まだ
覚えてる？
わ…
忘れられっこ
ないです…
でも…
あの…
私 電話を
もらった後で
考えたんです

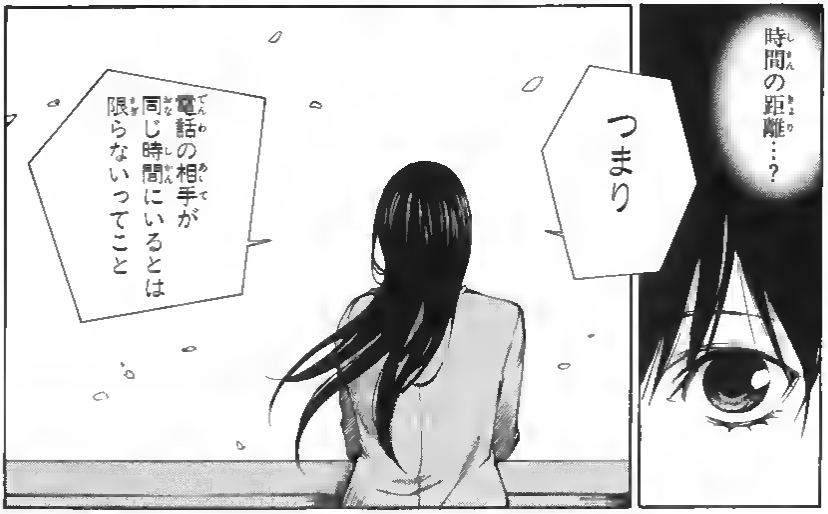
私…
あなたが
本当に実在する
人だとは まだ
確信できないんです
……
…僕も
そうだよ
きみの声は
僕の妄想かも
しれないって…
だから…
確かめる
ために少しだけ
時間を下さい…



——これが
お互いの存在を証明する方法よ
わ わかりました
今度野崎さんから電話がかかってきたら
やってみようと思います…
ザ…
——…
ザーッ
？
何だかやけに声が遠いような気がします
もしもし原田さん？
大丈夫聞こえてるわ
野崎さんからの電話はあんなにクリアだったのに

多分…
時間の距離が遠いからだわ
？


私につながった番号 恐ろしく長かったでしょう？
それは時間に関係した数字が関わってるからみたいなの


時間の距離…？
つまり
電話の相手が同じ時間にいるとは限らないってこと

今 あなたがいるのは何月何日？
えと…6月21日です
あら…じゃあ私のいるところより大分 季節が離れてるわよ
え？
だって今 こちらは桜が満開よ
……

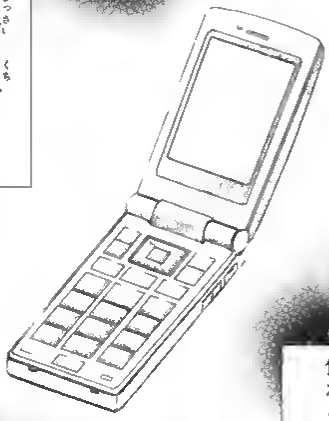
こうして
彼女は私に

この見えない
電話回線について
いくつかのことを
教えてくれた

例えば

実際に口で
しゃべったり
空気の振動に
よる音は

どんなに大きな
音でも電話の
向こう側には
伝わらない



心の中で話しかけた
ことだけが相手に
伝わるらしい

時間のズレは
一定のまま
変化しない

このズレが
何故起こるのか
彼女にもよく
わからないそうだ

今
自転車に
乗っています
こっちもだ
空が
真っ赤だよ
すごい
夕焼けだ

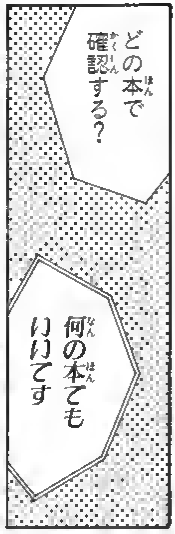
夕焼け…？
こっちはもう真っ暗
すっかり夜ですよ…？
え？夜…？
きみは日本に住んでるんだよね？
…時差があるのかな
そちらは今何月何日ですか？
6月21日
ちょうど6時だ

ちょうど…
一時間……
え？
日付は同じだけど今 私がいる世界は…
7時……
一時間——
それが私と野崎さんとの間にある時差だった

LONSON

僕もだ
雑誌売り場についたよ

じゃあ…この月刊少年エースっていうマンガ雑誌
そっちにもある？


どの本で確認する？
何の本でもいいです

コンビニに到着しました

え――と…
HOLIDAY
!
ありました
…読んだことはないです
僕もない
だから
もしも僕がこの本の中身についてしっていたとすれば――…
私にとって野崎さんが実在することが証明できます
コレが
お互いの存在を証明する方法――…

じゃあ219P目

高校生の男女が話をしてる

女の子は髪が長くて左目の下に小さなホクロがある

219P…女の子…

青山君…？

…あった…

あ ありました！

野崎さんの書ってたのと同じ絵が…

ということは野崎さんは…

私の脳内電話の向こう側に実在してるんだ…!!

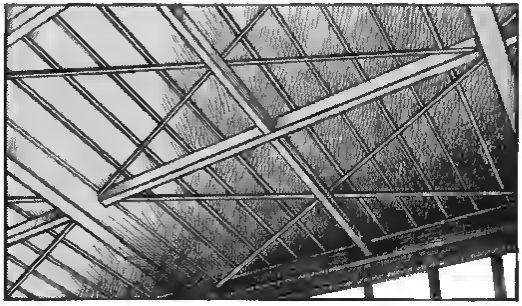
次は君が雑誌を選ぶ番だよ
え？
じゃあ…横浜ウォーカー
うーん…残念だけどそれはムリなんだ
そもそも何故横浜ウォーカーなの？
え？だって…雑誌コーナーにたくさんあるから…
ところがね…僕のいる店には一冊もないんだ
そのかわり…
北海道ウォーカーならある
ほ!?

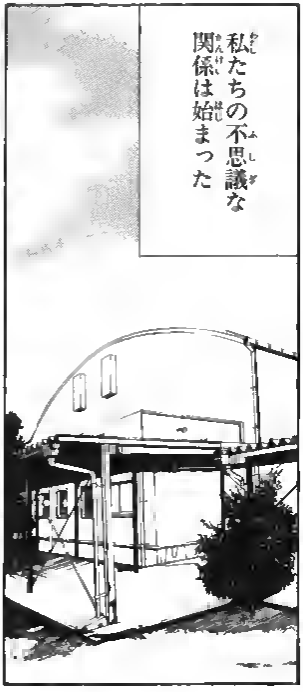
北海道!?
うん
つまり
僕のいるところは北海道…
きみは横浜ってことだね
――ウソみたい
私…
自分の頭がおかしくなったのかと思ってました…

無理もないよ
それにしてもよくあんな方法思いついたね
人から教わったんです
頭の中の携帯で他にもつながった人がいて…
その人の話では時差の大きさで番号も変わってくるんだよね
…残念だな
?
僕ときみのようにその人と僕との時差で番号もまた変わってくる
だからきみからその人の番号を教えてもらっても電話は通じない…
そう…なるんですか?
うん

ええと…
相原…リョウさん？
はり？
また…
電話してもいいかな？
は
…はい！
――こうして

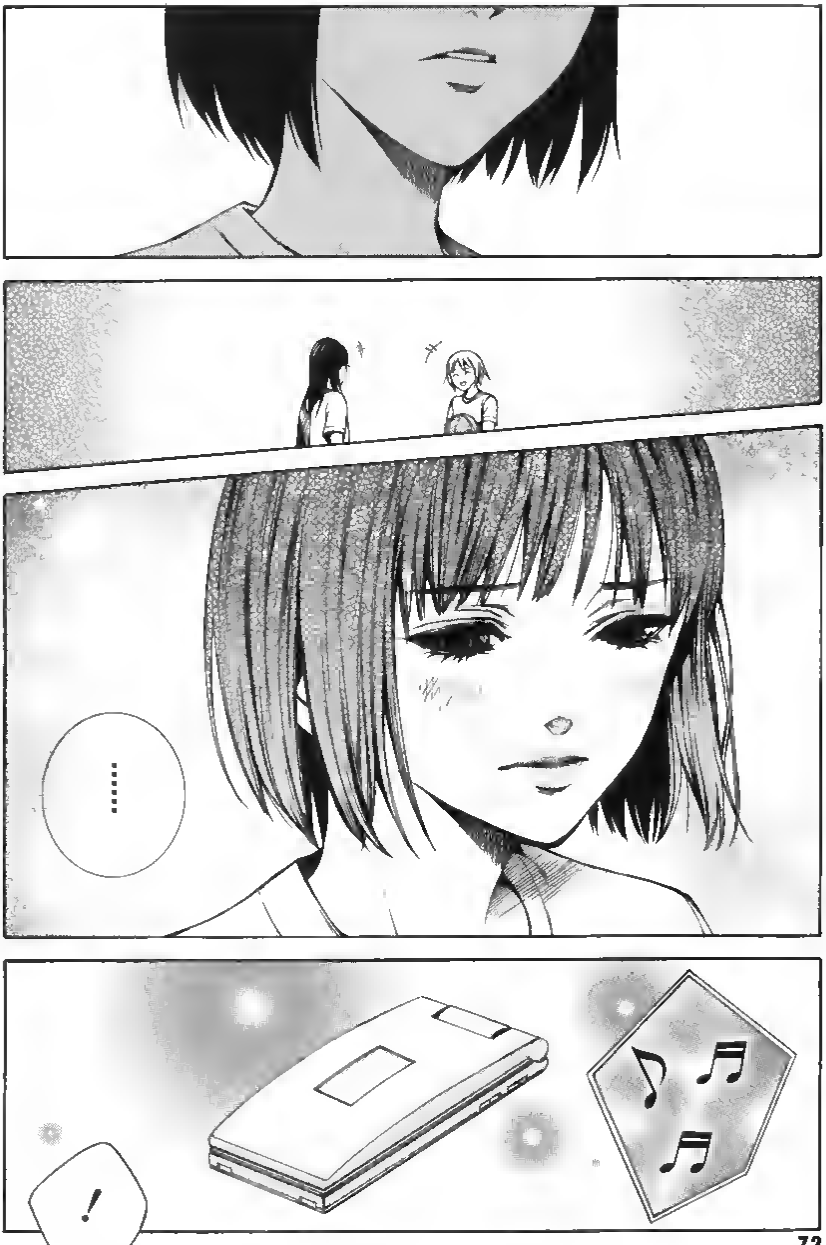
私たちの不思議な関係は始まった





はい…
あ…
でも……
……
…余ったのか
オイ
そこの二人
この子を入れてあげなさい
はーい
…どうしよう

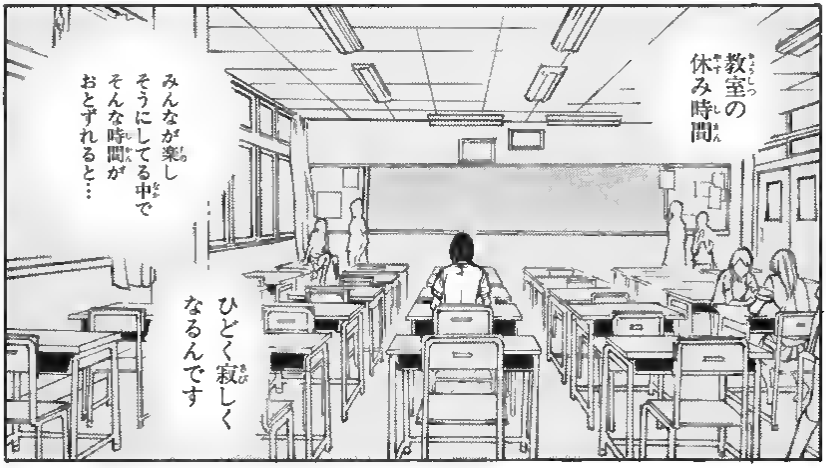
やっぱり私が混ざったから…
さっきからずっと無言のまま…
あっ
ねぇねぇ
今日学校終わったらさぁ
……
コロコロ
この前の店行ってみない？
え？またぁ？

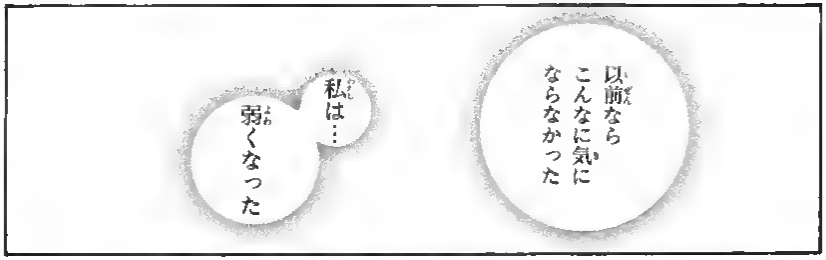


…野崎さん？
もしもし…
野崎 シンヤ
もしもし
今は授業中？
あ…体育で
バスケを…
そっか…
じゃあ後で
かけ直すよ
あっ
まって下さい
…大丈夫です
本当に？
ヘマして
友達に怒られ
たりしない？

平気です
…友達…
優しいから…
この前
原田さんが勧めて
くれた本とDVD
すっごく
よかったです
ありがとう
ございました

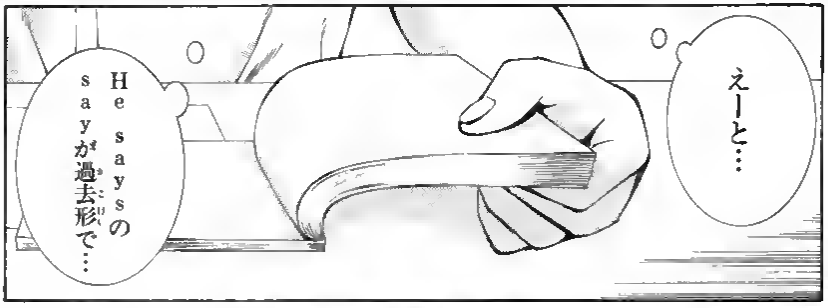
それは
よかったわ
ところで
そっちはどう?
野崎くん
とはうまく
やれてる?
……
あの…
だんだん彼と
話をする時間が
長くなって
きたんです…
……
怖いんです
通話が
切れた瞬間…
急に一人だけ
取り残された
ような
気がするんです
……


教室の休み時間
みんなが楽しそうにしてる中でそんな時間がおとずれると…
ひどく寂しくなるんです


以前ならこんなに気にならなかった
私は…弱くなった

彼にも親にも言ってないけど…
教室では話し相手がいないんです
たからいつもは図書室で時間稼ぎしたり…

あ…
こめんなさい
こんな話…
…ううん
大丈夫
かまわないわよ
…何故だか
職場の同僚から
そういった相談
をされることも
多いしね…
…原田さんには
何かそうさせる
ものがあるんですよ
何事も
受け入れる
深さというか…
優しさと
いうか…
――私も早く
大人になりたい


えーと…
Heのsayが過去形で…

に…二年の英語なんてわかりませんよっ

…落としたらどうなるんですか？

頑張ってくれ！
この試験だけは絶対に落とせないんだ…!!

…ちょっと
大変なコト
になる
この前は
きみのテストに
協力しただろ
頼むよ
ううう…
頑張って
みます…
助け合い
とはいうもの
だねえ
……
この前の
テストの結果
どうだった？

はい！
おかげさまで高得点でした
逆に良すぎてちょっと怖いくらい…
あはは
僕も英語が赤点にならずにすんだよ
そういえば野崎さん来年は高三ですよね
進路は決まってますか
うん
うちの近所にリサイクルショップがあって
そこで雇ってもらおうと思ってるよ
中学のころから家電製品の修理をよく手伝ってるんだ
へー
リサイクルショップ…

昔から
壊れたものを
修理するのが
好きだったんだ
だから
学校にいない
時は大抵
ゴミ捨て場で
直せそうな物を
探してるんだ
あれ？
あそこに
いるのって
野崎じゃねー？
誰？
ほら
同じクラスの…

あんなトコで何やってんだろ
別にいいじゃん
行こうぜ
…野崎さん

…野崎さん？
ん…ああ
何？
その就職！ご両親は反対されなかったんですか？
放任してるよ
むしろ就職先があったことに喜んでる
…僕のような人間は
仕事を見つけるのが難しいからね
野崎さんみたいな人間…？
まあいろいろとね……
お
このラジカセはまだ大丈夫そうだな…

何でも修理できちゃうんですか？
ある程度はね
人から頼まれて何日も苦戦してCDラジカセを直したときは本当に嬉しかったよ…
…じゃあ元の持ち主に戻すとき
寂しくなっちゃうんじゃ…
あ…私だったらきっと別れるのが寂しくなっちゃうかなって…
平気だよ
そのラジカセはきっと僕のことを覚えてるから…

修理してくれた
僕に感謝してる
はずだ
だから僕は
平気だし
物を修理
するのが
好きなんだ
別れも
つらくない
……
野崎さんって
変わってますね
クス…
勉強より
そっちの方が
楽しかったしね
今日も学校を
サボって
ゴミ捨て場にいたんだ

それで学校をサボっちゃうなんてすごいです…
いいなぁ…
できるなら私も――…
……
…相原さん？
私…
あまり学校が好きじゃないんです……

学校にいると…
急に息が苦しくなって
声が出せなくなるんです…
たぶん…
自分の声が好きじゃないから…
好きじゃない？

ザァァァァ
学校であまり喋らないようにしているうちに
舌が動かなくなっちゃって…
声が出なくなっちゃったんです

私の本当の声は萎縮していて…
ギュッ
みっともなくて！

いつそのこと――

声なんて
出せなくなればいいのに…

自分の肉声が…
嫌いで嫌いで
たまらないんです
僕の喉をナイフで
突きたいくらい！
……
……
…野崎さん？

自分の声が嫌いだなんて言うなよ…
あの…私……
つまりきみは学校に行ってもハキハキ喋れるようになれば
自分の声がもっと好きになるんだね？
？
た…たぶん

きみの家にラジカセってあるかな？
あります けど…
どうして…？
明日の日曜日 何か予定はある？
もし なければ……
提案があるんだ

第3話

もしもし
…野崎さん？

土手に到着しました
ラジカセは？

言われた通り持ってきましたよ
近くに誰かいる？

いません
けど……
あの…
…本当に
やるんですか？
勿論だよ
わ わかり
ましたから
ちょっと待って
下さい！
さ 早く
準備して！

……
セット
しました
でも…心構え
する時間を
ください……

誰もいないとはいえ…恥ずかしいんですから
ラシカセを使って発声練習なんて…

あの…
こんなことで本当に声が出るようになるんでしょうか…？
大丈夫
続けていけばきっと出るようになる

それに…
ずっとこのままでいいなんて思ってないんだろ？

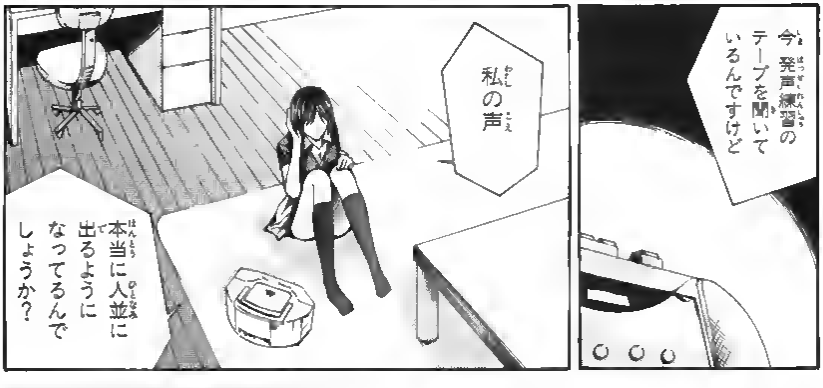
…まず
なんて
言えばいい
んですか？
何だって
いいよ
好きなことを
大声で叫ぶんだ
ええと…
7月8日…
私は今
誰も
いない土手に
来ています

照れくさいんですけど…
録音しています…
……
もっとハキハキとしゃべりなさい
まるで毛虫の鳴き声みたいたったそ
あはは
クスクス
…なれるかな
なれたらいいな
ほんの少しでいいから…

自分の声が
聞こえます
か――っ
北海道にいる
野崎さ――ん！
好きに
なれたらいいな――

私の声
届いてますか？
野崎さん……

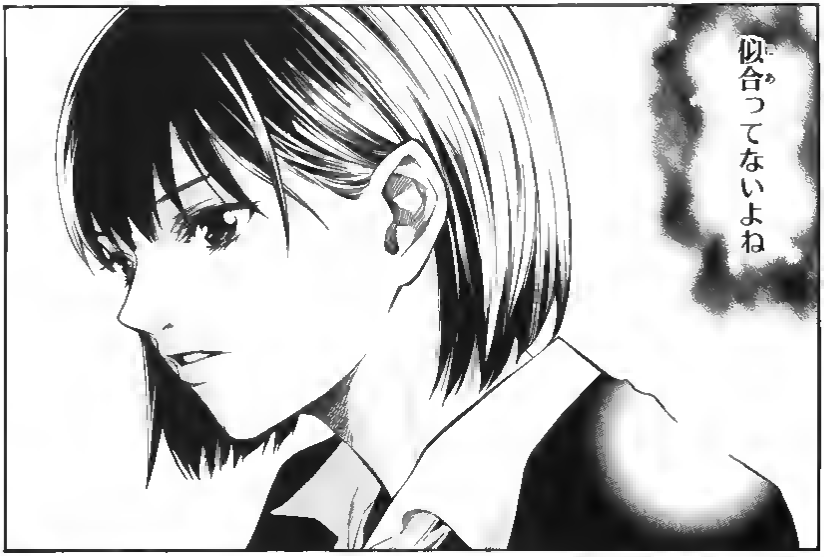
一週間後
もしもし
野崎さん？


今、発声練習のテープを聞いているんですけど
私の声
本当に人並に出るようになってるんでしょうか？

毎日練習してるんだろ？
自信持ちなよ
頭の中の電話なら大丈夫なんですけど
生の声だとつっかえちゃうんです…
ラジカセもなんだか調子悪いし…
おいから

それにしても…
言葉って何だろう
君がもし外国人だったらどうなっていたんだろうね
…君の頭に響いているはずの僕の声も…
そのテープに録音できればいいんだけどな……
…ねえ
君は何故学校で声が出ないんだ？

…人と話さなくなったから
喉や舌が退化したんです…
うん
でも最初の原因は何だったんだい？
最初に人と話したくなりって思ったのは…
り？
最初……


似合ってないよね

あの髪型
全然
似合って
ないよね

……
私には…

会話をかみ合わなくさせる欠陥があるって
気づいたからです
欠陥？
小学生の時の話です…
おはよー
おはよ
おはよー
お…おはよ

相原さん
髪切ったんだ？
うん…
変しや
ないかな…？
その髪型
いいね
似合って
るよ
嬉しくて
私は何年も
同じ髪型を
していました
でも――…
あっ
ねえ

相原さんって

小学生から
あの髪型
なんだけど

全然似合って
ないよね

あれ以来私は

誰かと
話をするとき

ひどく緊張
するようになった

私は
いつも

社交辞令や冗談が
わからなくて真面目に
返事をしちゃうんです

…バカ
みたいでしょう?

相原さん
…はい?
それはまわりに
本心のない言葉が
多すぎるからだよ
言葉?

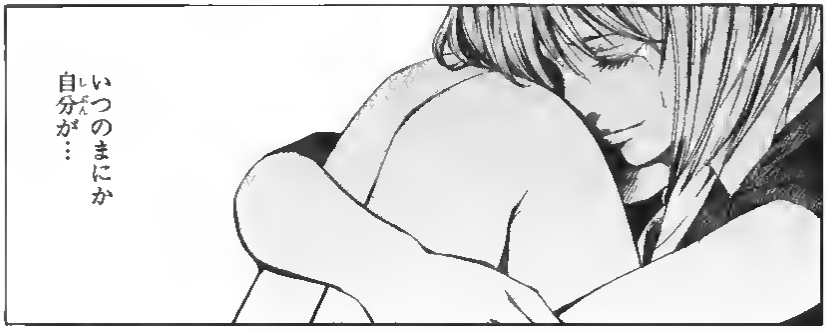
君はいつも

真剣に人の言葉と向き合っているんだと思う

人の言葉に対してひとつずつ意味のある言葉を返そうとする

だから

多すぎる嘘に傷ついていく…



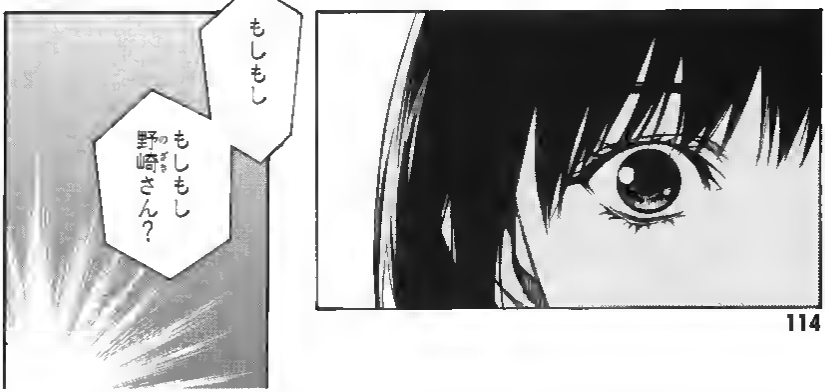
どうしようもなく
涙もろくなって
いることに

気づいた

しかし彼女と
しばらく一緒
にいると
沈黙の重かみに
気づかされた
彼女にとって
静かにしている
ことは ごく自然
な状態であり
声を発し
ないでいる
ときこそ
本当に
リラックスした
状態なのだ
彼女の
静けさは
有名なクラシック
音楽よりもはるかに
落ち着いた旋律
だった…
はい
そこまで
相原
座っていいぞ

じゃあ
次の人…が
読む前に
相原！
はいっ
は

お前の朗読
ハキハキ
してて
よかったぞ


もしもし
もしもし
野崎さん？

野崎さんっ
……！
…どうも
ありがとう
ございます
ん？
何？
あっ
あの…っ
ん？
何が？
？
何でも
ありません
……
ちょっとずつ
でも…
変わって
いけたらいいな…

それじゃあ…
発声練習の成果がでたってことね？
そうなんです！
これも全て野崎さんのおかげです
コトッ
最近の練習では早口言葉なんかもやってて…
あなた達うまくやれてるのね…
安心したわ
ところで…
野崎くんと会ってみるって話はまだなりの？

会う？

私と野崎さんが？

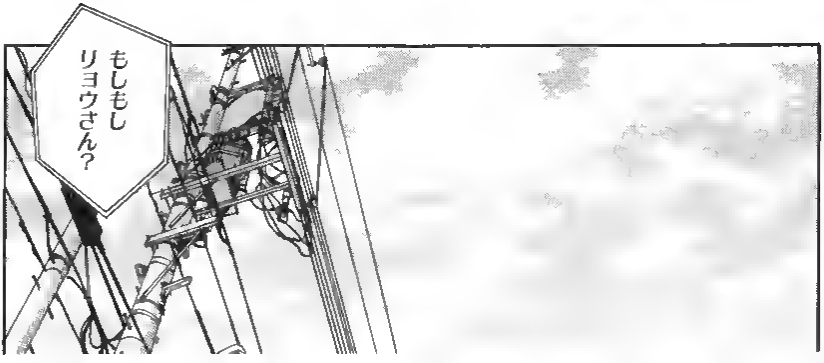
そ
そんな…

会うことなんてできませんよ

頭の中の携帯だからこそ話ができるんですよ

そもそもそういう関係じゃないんです

誤解しないで下さい



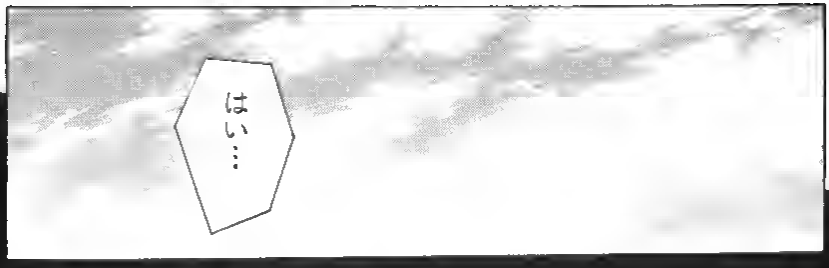
確か君の使ってたラジカセ
え？
壊れかけだって言ってたよね
この前まだ修理すれば使えるラジカセを見つけてさ
いる？
白くて小型のやつだよ
えっ欲しいですどんなやつですか？
くださり！それ絶対欲しいです！
…うんわかった
今度持っていくよ

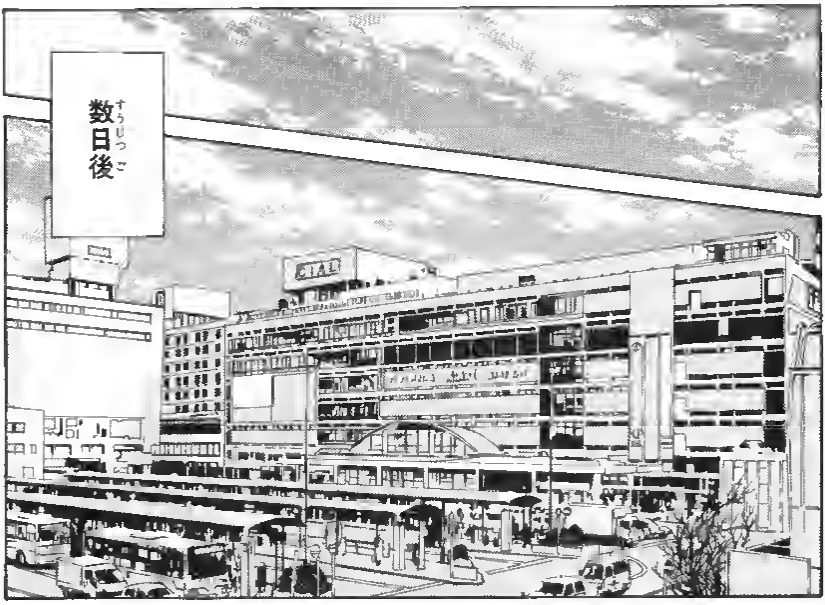
僕がお世話になっているリサイクルショップの主人がね
今度 仕事で東京に行く予定だったんだけど…
足を骨折してしまって行けなくなったんだ
だから
僕が代わりに行くことになった
……
その時ラジカセを君に渡すよ
だから
つまり…

しかし
彼とはいつも
手を繋いでいる
感覚だった

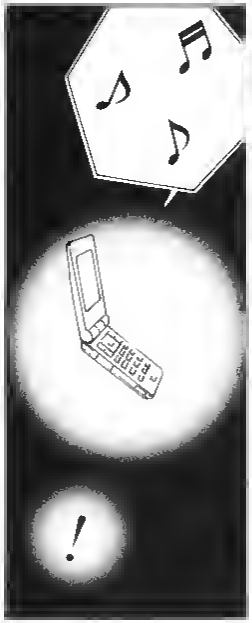
話し相手

悩みを打ち
明ける相手

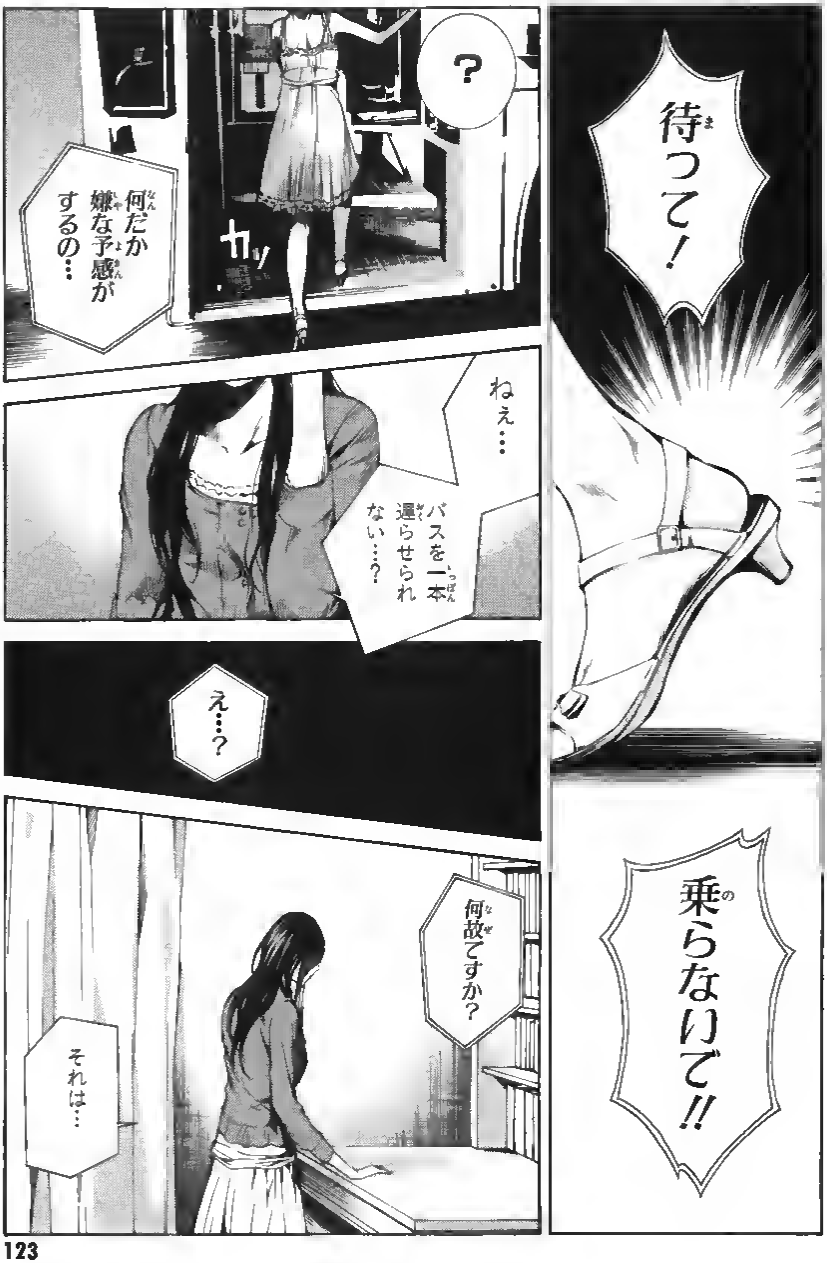



数日後

いよいよ今日…
何だか緊張してきちゃったな…


♪
♪
!

もしもし
リョウさん？
原田です
やっと
繋がった…
あ…
ごめんなさい
最近は野崎さんと
繋がりっぱなし
だったから…
！
聞いて下さい
私達
会うことに
なったんです
…え？
今、空港行きの
高速バスに乗る
ところです


待って！
乗らないで!!
？
カツ
何だか嫌な予感がするの…
ねぇ…
バスを一本遅らせられない…？
え…？
何故ですか？
それは…

原田さん？
…今日の原田さん少し変ですよ？
やっぱり美っちゃいました…
あの…
ううん…もういりの変なことを言ってごめんなさい
ブロロロ…
ちょっと悪い夢を見た直後だったから…
Yokohama Kana
AIR EXPRESS
…昨日はよく眠れた？
あんまり…
やっぱりちょっと不安なんです

つっかえないだろうか…
舌を噛まないだろうか
うわずって変な声が出ないだろうかって…
不安です…
……
そういえば原田さん
どうして教えてくれなかったんですか…？
何を？
お互いの存在を確かめる簡単な方法です！
わざわざコンビニで雑誌を調べる必要なんてなかったじゃないですか

本物の電話で相手が存在してることを確認すればほんの一分ですむ話です
……
それに気づいたこと……
彼は何て言ってた？
言いよどんでましたけど…
う―ん…
でもソレだと面白みがないから
むしろよかったよ
――って。

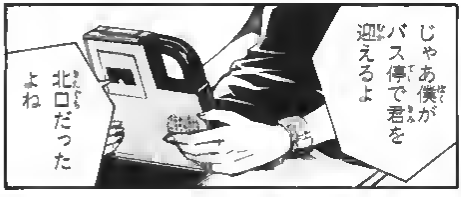
ほれ
みたことか
ガーン
ええっ
原田さん
あなたって人は!
私があの時
どんなに心細
かったかあなたには
わかってないんです
心細い…か…
ねえ
…リョウさん
頑張ってね…

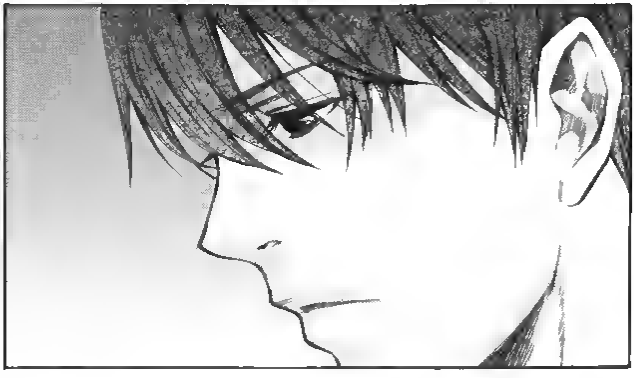
飛行機の時間に間に合うかなぁ…
プープーッ
プーッ
……
キレイな子…
私と同じ高校生かな…？
ピー
……
野崎さん
私のことどう思うだろう……
はぁ…

ゴォォォォォ

リョウ
僕はたった今飛行機に乗ったところだ

ごめんなさい……
高速が混んでて遅れそうなんです…


じゃあ僕がバス停で君を迎えるよ
北口だったよね

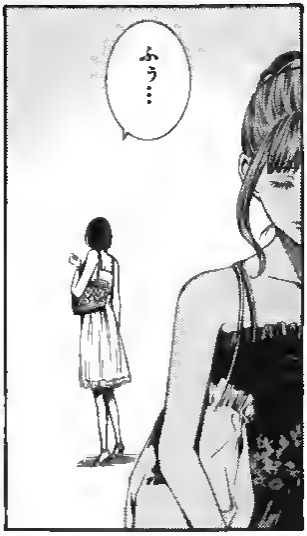


…ねぇ
はり？

実は…
黙っていたことがあるんだ
？
何ですか突然…
キキィッ
わっ
どうかした!?
だ…大丈夫です
今…急いでいる車が乱暴な追い越しを…
ぶっ…ぶつかる…

ゴォォォォ

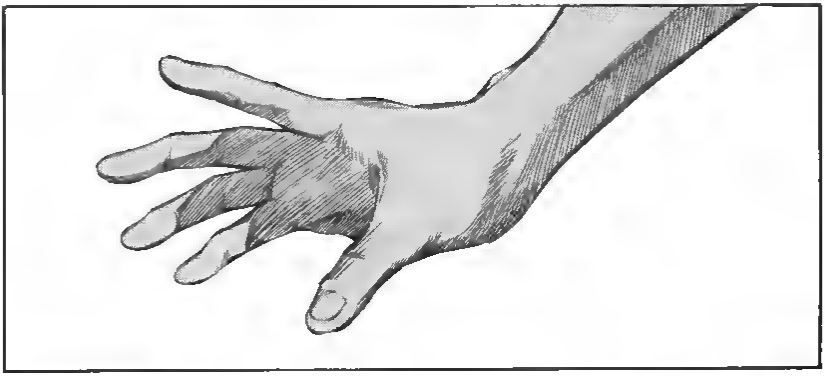
カッ


ふぅ…

野崎さんは
もう来てるのかな…

ヒヤ
ヒヤ

キキィ
キィィ
キャキャ



私は

ふとした瞬間
その日のことを
思い出し

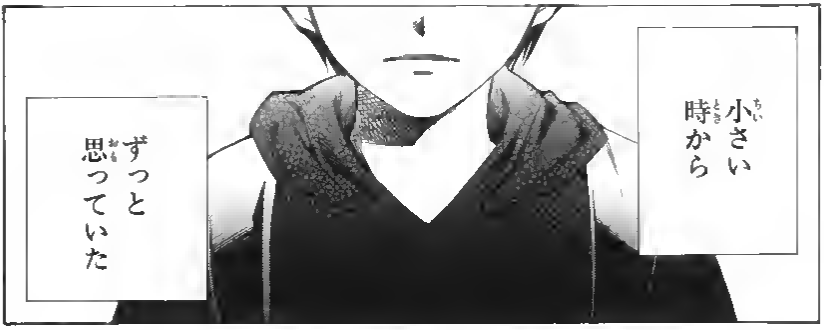
感謝と後悔が
同時に胸を
よぎる

しかし

時間の流れは
もう元には

戻らない

第4話

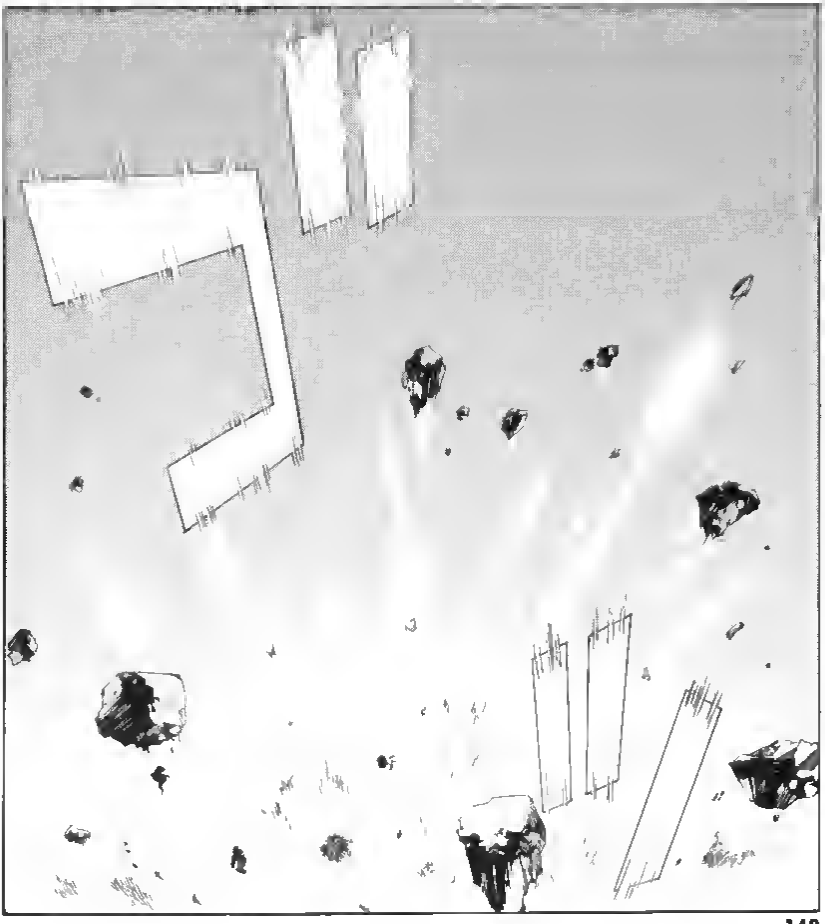

小さい時から
ずっと思っていた

なぁ帰りにケーセン寄ってこーせ
行く行く！
対戦しよう対戦！

みんな
楽しそうに
話をしている時
僕はどんなに
頑張っても
あの輪の中には
入れない
いつも
そう思い知る
ああ
僕は…

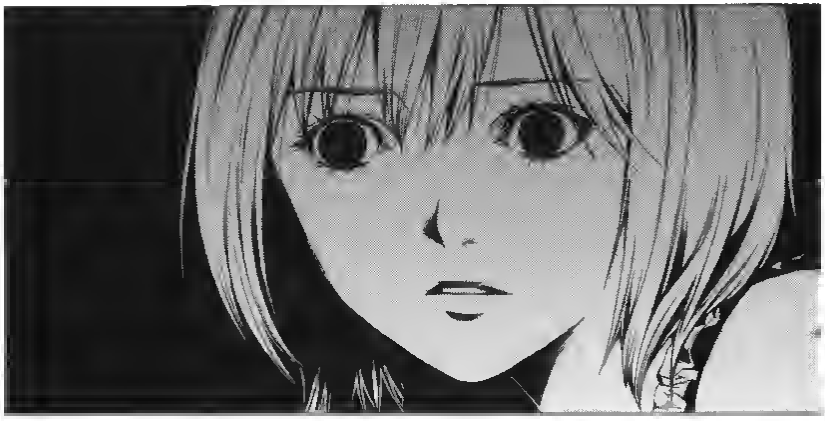
独りだ
ドン

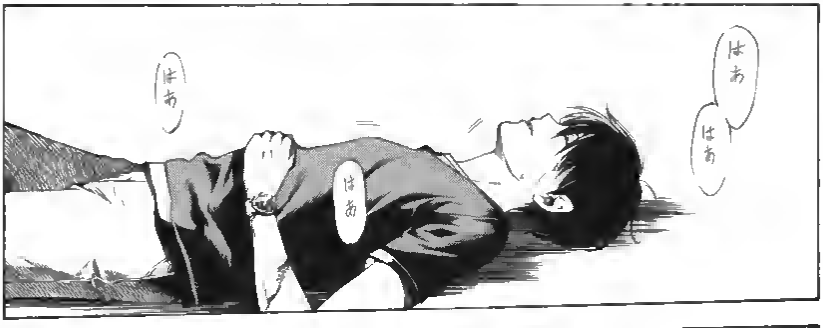
ドン
……っ!!

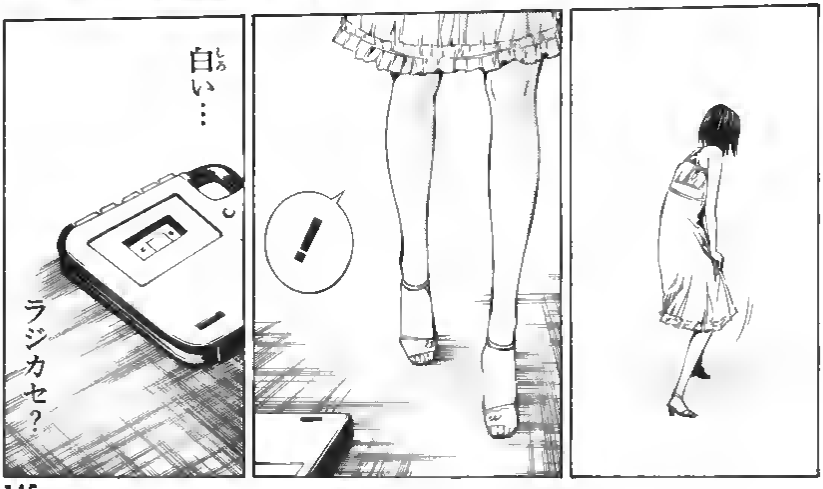


キャアアアッ
何…？
お…
おいっ！
誰かが車に
はねられたぞ!!
誰か！
早く救急車！
一体何が
起こったの…？
…！
君！
大丈夫か!?
あ
あの…
私は
一体…
…

君をつき飛ばして
彼が代わりに――…

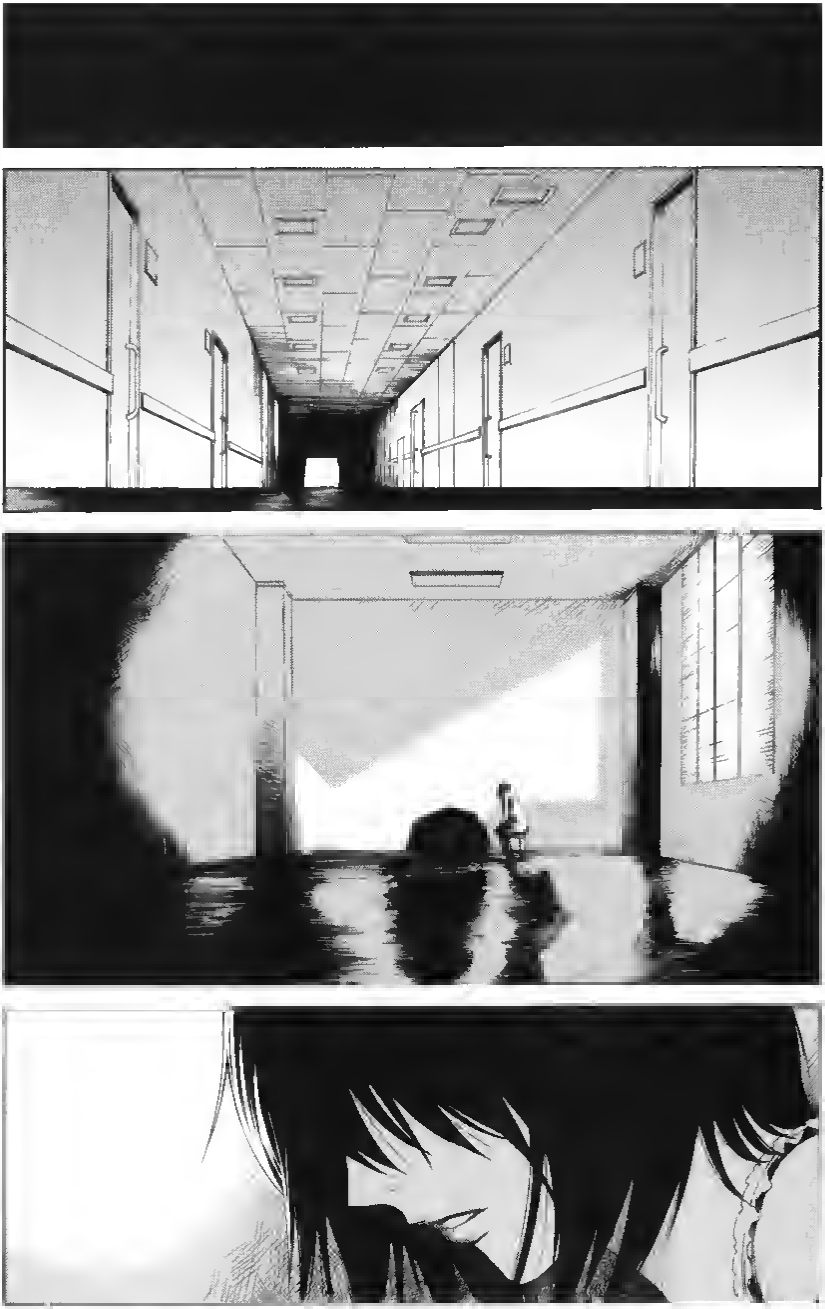



はあ
はあ
はあ
はあ


白い…
ラジカセ？
！

……
…野崎…さん…？
野崎さん？
野崎さん？
……

野崎さんっ
どうして!?
どうして
こんなことに…
野崎さん！
どうして
――
!!?
総合病院



野崎さん…
スッ
……
どうして…
野崎さん…
野崎さん…
!
今なら
まだ……

…間に合う
野崎さんと
私との間には
一時間の
時差がある
今なら…
まだ
間に合う!!

これで
彼は生き残り
代わりに
私が――…
トュルルル
トュルルルル
トュルルルル

トゥルルル
トゥルルル
お願い…
電話に出て
野崎さん…!!
ピッ
……
…もしもし?

どうしたの？
そっちではもう僕と会ってる時間だよね
あっ もしかして苦情の電話？
全然想像してたのと違いましたよ——って
…そうよ
あなたとなんて会わなきゃよかった…

……
理由は…
やっぱり
僕が…
ごめんなさい
だから
このまま
帰って
会いたくないの
あなた
なんて…
大っ嫌い!!
その顔も…
髪も…

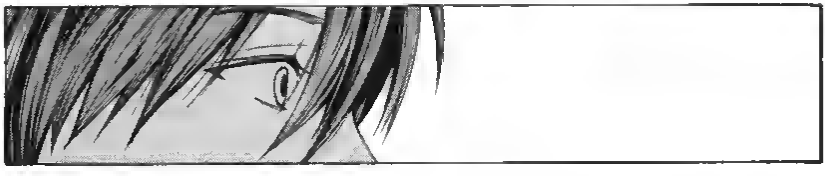
…あなたの声も!!
…声?
…君は嘘をついている
君に僕の声が聞こえるはずがない
嘘なんかじゃ…
だって…
…僕は…

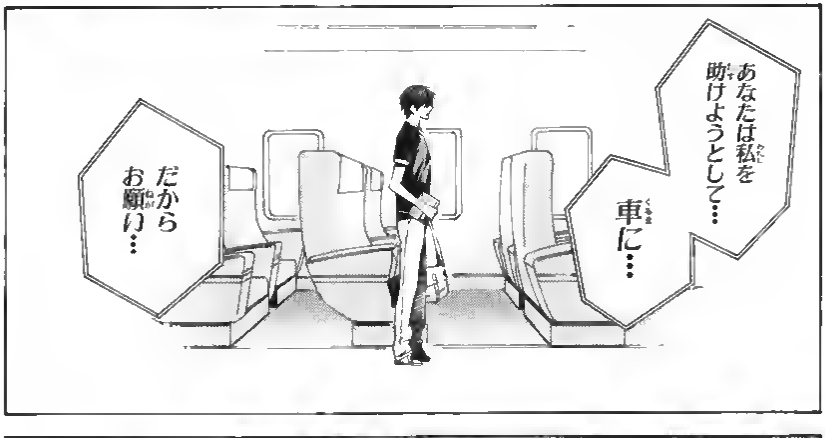
…話せないんだ！
僕は5歳の時
事故に遭って以来
耳が聞こえない
話すことも
できなくなって
しまった…
…だから君が
僕の声を
聞けるはずが
ないんだ

リョウ…
何故僕を帰らせようとする？
それは…
一体何があった!?
お願い…帰って…
起こった事は変わらない！
それは必ず起こるんだ…!!
…今飛行機が着陸した
僕は必ずリョウに会いに行く
ダメ…！

来たら…

野崎さん死んじゃう…





……
それが本当なら
僕が行かないと
君が…
私は
きっと大丈夫！
だから
帰って…！
僕は行く
…君を
助けに行く

だめ…
来ないで…
僕は大丈夫
死んだりなんかしない
だから泣かないで……リョウ
…ねぇ
初めて電話した時のこと覚えてる？

誰かと話がしたい…

そう思ってたら君の声が聞こえてきて……

自分の気持ちを相手に伝えられる

そして聞いてくれる人がいる…

本当に楽しかった…

…私
ずっと不思議
だったんです
どうして
頭の中に携帯を
想像したのかって
野崎さんみたいな
しっかりした人が
私と
同じ――…
羨ましかったんだ
みんなが
携帯電話で
楽しそうに
しゃべってる時
ずっと僕は
興味のない
フリをしていた

野崎さん…
ザッ
今、出口に着いた…！
リョウ！
リョウは何処だ？
リョウ!!
黒い…
ワンピース

私は今日…

黒いワンピースを着ています

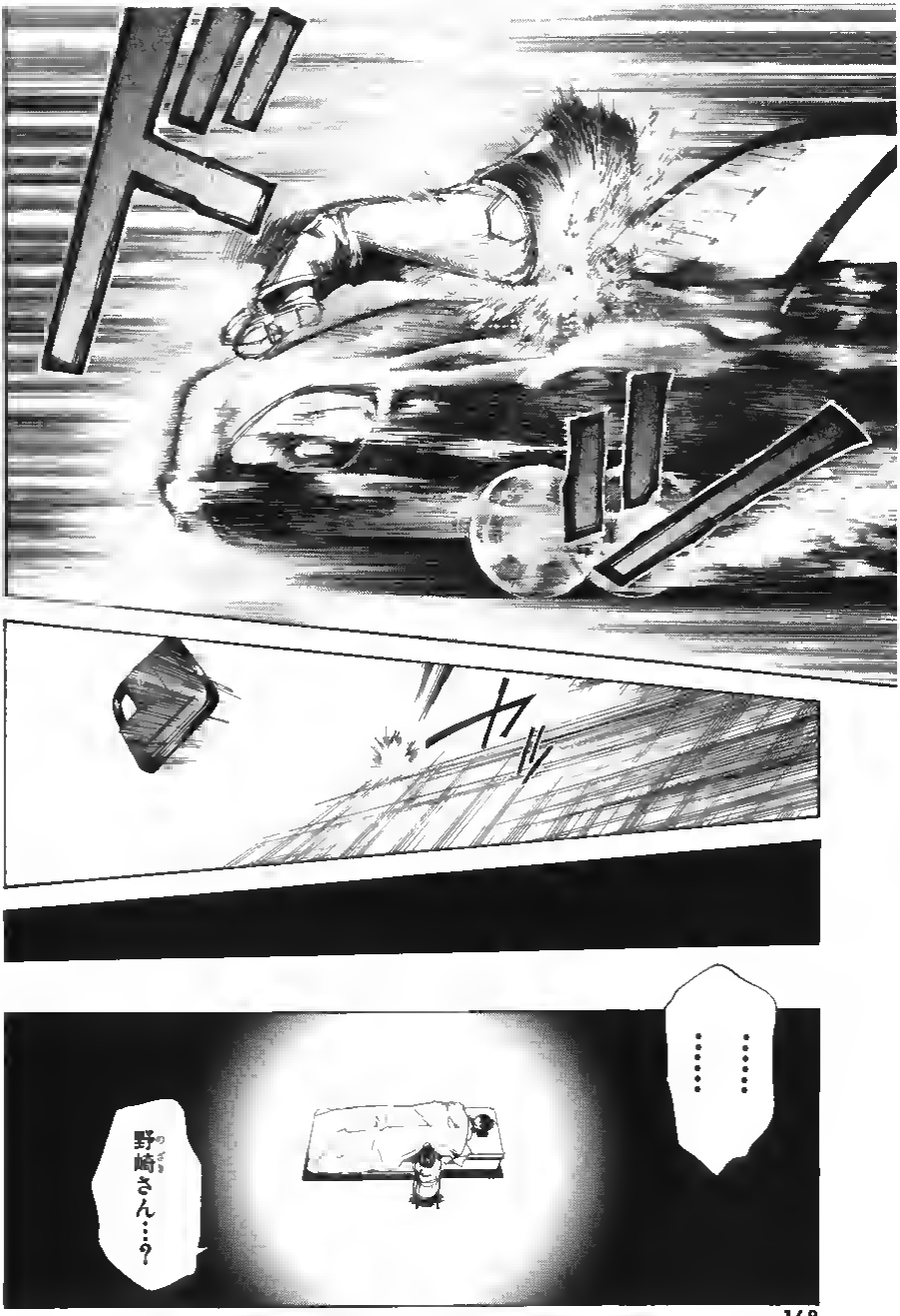
同じバスに乗っていたあの子…

あの子と私を間違えてくれれば…

!?
携帯電話？
違う…
あれは
リョウじゃ
ない！
…リョウ？
腕時計…

…野崎さん
野崎さん？

野崎さん!!
神様


ドン
ガシャン
……
……
野崎さん…？

……
リ…
リヨウ…？
もしもし
野崎さん!?
よかった…
まだ…
聞こえてる
野崎さん！

…リョウが立ちあがるのが見える
強く押したけど大丈夫だった…？
うん…平気
ああ…
僕の名前を呼んでる
野崎さんって
きっと…いい声だよ…

…どうして
こんなにして
まで
私を
助けようと
……
何言ってるんだ
ずっと
ひとりだと
思ってた…
助けて
くれたのは
君のほうだよ
でも…

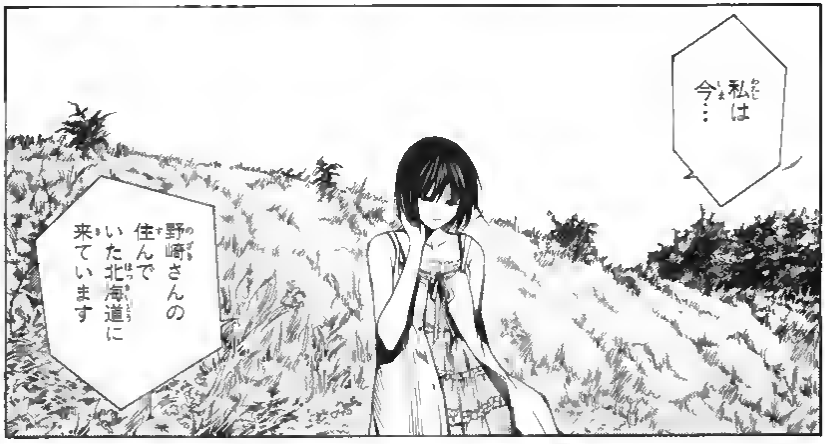
きみと会えた
おかげで…
僕らはもう
ありがとう
…リョウ

ひとりじゃない――……
プッ
ツ――……
ツ――……
ツ――……

ひとりじゃない

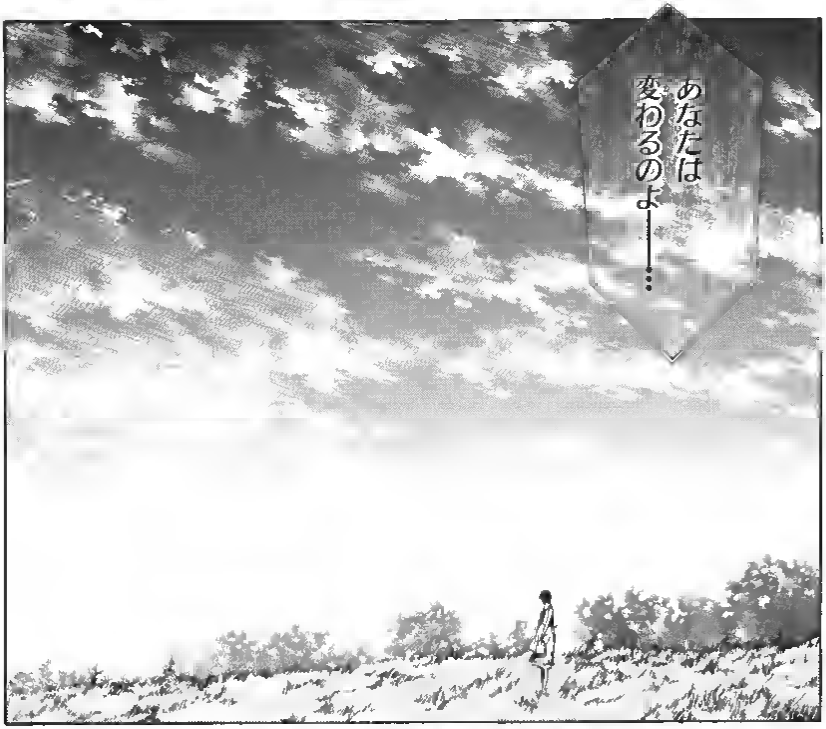
…もしもし

原田さん？


私は今…
野崎さんの住んでいた北海道に来ています

そう…
ここにいると何だか
野崎さんの優しい声がまた…
聞こえてきそうです

……
…私も
いつか
原田さんみたいな
強い大人に
なりたいです
…なれる
でしょうか?
…なれる
でしょうか
じゃない
なるのよ
…え?


あなたは
変わるのよ……

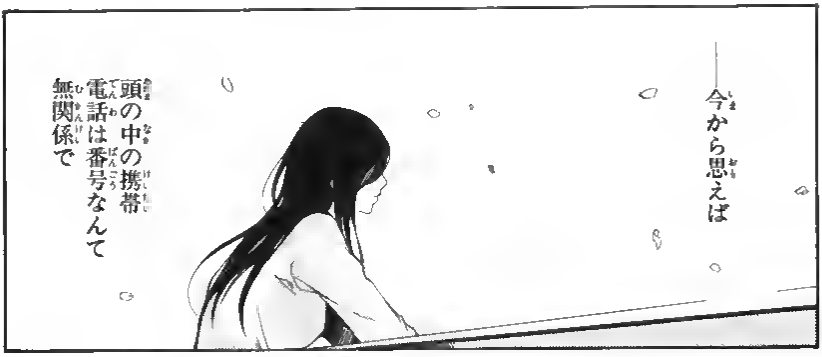
原田さん…

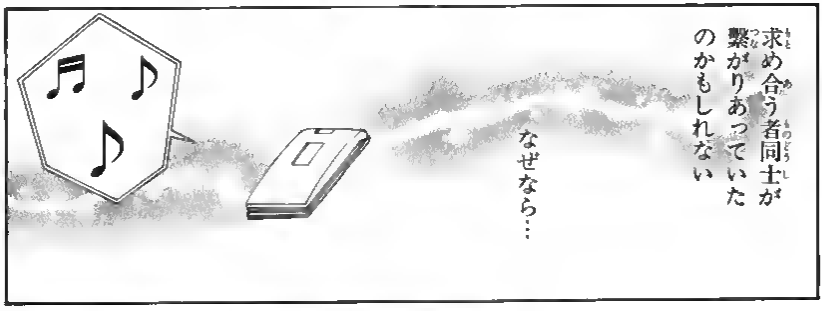
彼女(かのじょ)と
電話(でんわ)をしたのは

それが
最後(さいご)になった

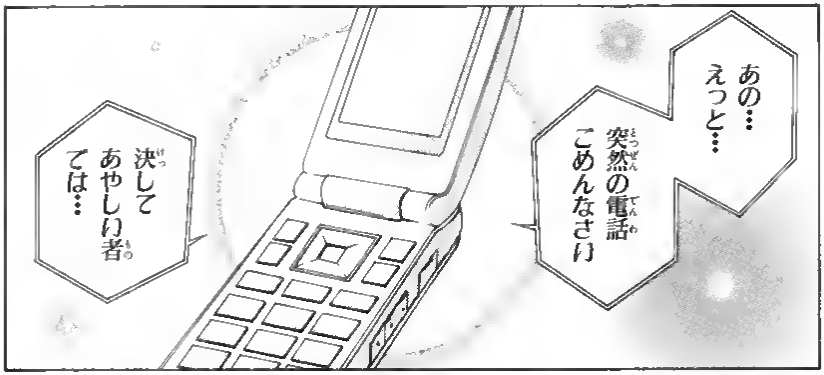
それから
何年(なんねん)もの
月日(つきひ)が過(す)ぎ

私(わたし)は
大人(おとな)になった


今から思えば
頭の中の携帯
電話は番号なんて
無関係で


求め合う者同士が
繋がりあっていた
のかもしれない
なぜなら…

あの時の私こそ
彼女の声を
必要としていた
からだ
…はい
もしもし


あの…
えっと…
突然の電話
ごめんなさい
決して
あやしい者
では…

あなたの
お名前は？
大丈夫
大丈夫よ

私たちはもう
ひとりじゃない――……

第0話

5歳のとき
事故にあった

その事故で
両親を失った

目が覚めた
時には病院の
ベッドの上だった

覚えているのは

かけつけた相手の
心配そうな顔

そして

焼けつく
ような両耳の
熱さだった

ハンキッ
――そこは
近所のゴミ
捨て場で
…携帯電話？
僕の
お気に入りの
場所だ
直して使えそうな
物を見つけては
家に持ち帰る
それが僕の
日課だった
これはさすがに
無理かなぁ……

昔から
壊れたものを
修理するのが
好きだった

直したものを
欲しいという
人がいたら

迷わず渡した

僕の直したもので
誰かが笑顔になる

それだけで
救われた気がした

こんな僕にも
価値があるように思えた

――嬉しかった

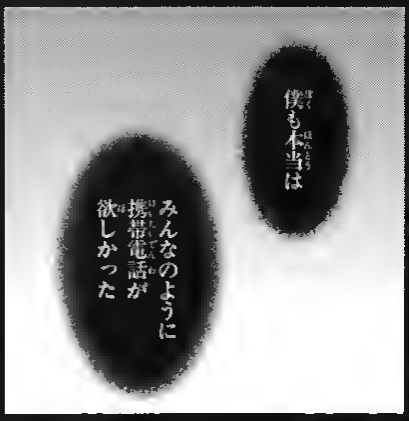
コト

やっぱり
携帯は直せ
そうもないな
……

部品も
ないし…

……

携帯電話か…
最近じゃ持ってない人の方が珍しいんだろうな…


僕も本当は
みんなのように携帯電話が欲しかった

あの日
事故にあって以来
僕の世界は
音を失ってしまった

…僕みたいに
話をしてくれる
相手のいない人間が
携帯なんて
持っていても
仕方がない
いつも
そうして諦めた

けれど

心の奥では
諦めきれない
自分がいつもいた

話がしたい

文字でも
手話でもなく

自分の声
自分の言葉で

人と
会話がしたい！

例えば教室で
みんなが楽しそうに
話をしているとき

それは
黒いシミのように
心に広がって

どうしようも
なくなってしまう

——そうして
僕はいつからか

頭の中に
携帯電話を想像
するようになった

叶うはずのない
この願いを
僕は妄想で
補おうとした
のかもしれない

トゥルルルル

いつか

僕と
話をしてくれる

僕の声を
聞いてくれる
誰かが――…

あとがき

原作者の乙一という者です。

大昔に書いた短編小説がコミックになるということで、あとがきを書くことになりました。この原作は僕が大学三年生のときに書いたものです。コタツに入って、話を考えはじめて、一時間かそこらでA4用紙数枚のプロットが完成したのをおぼえています。まるで電光石火のごとき早業でした。ちなみにそれは12月25日のことでした。なんでかわかりませんが、あの日は妙に世間が浮かれていて、でも僕は部屋でカップうどんなどを一人で食べていたわけですが、もしも外でだれかとあそんでいたらこの物語は存在しなかったかもしれません。部屋に一人でいて本当にラッキーでした。というか、そういう怨念がこもってるんじゃないですかねこの話には。

原作になった短編小説は、僕が書いたいくつかの作品のなかでも、トップレベルの恥ずかしさをもっています。若い男女が電波で交信しているという内容をおもいだすだけで、きゅーっ、と身をよじらせてしまいます。

それがコミックになったり映画になったりすると、自分が思いつきで書いた台詞が登場したりして恥ずかしさ倍増です。

しかし今回のコミックでは、清原先生の超絶的な画力のおかげで僕の恥ずかしさなどふきとんでしまい、話にひきつけられて最後まで読み終えられるかとおもったけどやっぱ無理でした。きゅーっ、となりました。清原先生の絵は最高に素敵でした。少年がかっこよすぎで、そこが好きでした。ちなみにどうして男の子の名前がシンヤなのかというと、この小説を書いた当時、たまたま塚本晋也監督の映画を続けて見ていたので、監督の名前をとってシンヤになったのでした。

清原先生おつかれさまでした。

コミックを買って下さったみなさん、ありがとうございました。

最後になりましたが。僕はジャック・フィニイという作家の『愛の手紙』という短編小説が好きで、いつかそういうものをやってみたいなと思い、この話を書きました。

コミックを読んで、なんかピンときた人は、ぜひ『愛の手紙』も読んでみてください。

Kadokawa Comics A

角川コミックス・エース

きみにしか聞こえない

原作 **乙一**　　漫画 **清原紘**

2007年6月26日初版発行

発行者
井上伸一郎

発行　株式会社**角川書店**
〒102-8078 東京都千代田区富士見2-13-3　電話／(03)3238 8663(編集)
発売　株式会社**角川グループパブリッシング**
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3　電話／(03)3238-8521(営業)
http://www.kadokawa.co.jp

装幀・デザイン
浅葉 球(ライトパブリシテイ)

印刷 **図書印刷株式会社**　　製本 **本間製本株式会社**

初出／『月刊少年エース』'07年4月号～7月号

本書の無断複写・複製・転載を禁じます。落丁・乱丁本は、ご面倒でも角川グループ受注センター読者係宛にお送りください。送料は小社負担でお取り替えいたします。
この物語はフィクションであり、実在の人物・団体名とは関係がございません。

2007 KADOKAWA SHOTEN, Printed in Japan

©OTSUICHI 2007
©Hiro KIYOHARA 2007
ISBN978-4-04-713938-1 C0979